



プレスリリース

報道関係者各位

2024年11月15日

Carl Zeiss Meditec株式会社

ZEISS、眼科手術顕微鏡のポートフォリオを拡大 ZEISS ARTEVO 850/ZEISS ARTEVO750 の販売を開始、11月14日より第78回日本臨床眼 科学会にて初展示

Carl Zeiss Meditec株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：ヴィンセント マチュー、以下 ZEISS）は2024年11月15日より手術顕微鏡 ZEISS ARTEVO 850 および ZEISS ARTEVO 750 の販売を開始し、当該機を第78回日本臨床眼科学会（11月14日より、京都市）にて国内で初展示することをお知らせいたします。

ZEISS ARTEVO 850/750 は最先端の光学イノベーションを生み出す ZEISS の伝統を基盤とし、高度な技術と確かな光学的専門知識を組み合わせた眼科用手術顕微鏡として新たにポートフォリオに加わりました。

ZEISS ARTEVO 850 はHDR モニターと2台の4K 3-Chip カメラによる自然な色の色再現性により、忠実度の高い手術画像が表示されます。また、55インチ3Dモニターはheads-up surgery を可能にし、術者は自然な姿勢で座ることができ長時間での手術でも身体的負担を軽減することができます。

ZEISS ARTEVO 750 は光の色温度を調整できる新しいRGB LED 照明や、データオーバーレイなど高度な光学視覚化技術を導入することで術中のワークフローを向上させます¹。

ZEISS ARTEVO 750 および ZEISS ARTEVO 850 には術中OCTが搭載されたタイプも同時発売となり、手術中に角膜や眼底組織をリアルタイムで観察でき、手術プロセス



プレスリリース

のモニタリングや意思決定をサポートします。

- **RGB LED 照明 (ARTEVO 850/750 共通)**

必要な照明の色温度を選択し、手術視野をカスタマイズできます。赤、緑、青のLEDの組み合わせにより、寒色から暖色まで様々な色温度の照明を生成できます。これにより術者の好みや症例に合わせて、顕微鏡からの見え方を変更させることが可能です。

LEDはハロゲン電球やキセノン電球のように定期的な交換の必要がない経済的な光源のため、顕微鏡のランニングコストを軽減します。

- **AdVision® (ARTEVO 850/750 共通)**

術中OCT内蔵機種に搭載されたAdVision®は手術データをより高分解能で接眼レンズに表示するデータオーバーレイにより、従来品より40%^{*2}向上した解像度と高コントラストを得ることが可能です。

- **術中OCT (ARTEVO 850/750 共通)**

OCT画像がリアルタイムで確認可能となり、動きのある眼球構造の観察をサポートします。また、ボタンを押すだけでOCT信号が自動的に検索される“AutoZ”機能やノイズ処理のON/OFFを選択できるノイズリダクション機能が搭載されています。

- **ハイダイナミックレンジ (HDR) モニター (ARTEVO 850)**

10億色以上の色を使って術野を自然な色で再現し、3D画像の色飽和を回避します。ダイナミックエンハンス機能により、暗い領域と明るい領域を同時に鮮明に可視化することが可能です。

- **ハイブリッドモード (ARTEVO 850 共通)**

ハイブリッドモードでは、手術中に3Dビジュアルライゼーションと光学接眼レンズでの術野表示を切り替えることができます。手術室にいる他のスタッフも術者が接眼レンズを使用している間に55インチの大型モニターで術者と同じ3Dライブ画像を見ることが可能です。

カールツァイスメディテック株式会社ヴァイスプレジデントの田中 克和は以下のように述べています。

「ZEISSはお客様の期待を超える革新的なソリューションと価値を日々提供することに



プレスリリース

注力しています。この度、ZEISS の新たな眼科用手術顕微鏡のポートフォリオとして本製品が日本でも販売に至れたことを大変うれしく思います。ZEISS ARTEVO 750 および ZEISS ARTEVO 850 は他の ZEISS 製品とのデジタル接続によりシームレスなワークフローを実現し、より快適な手術環境を医療従事者の皆様にお届けすることが可能となります。」

ARTEVO 850 および ARTEVO 750 は 11 月 14 日（木）～16 日（土）にて京都国際会議場で開催されている [第 78 回日本臨床眼科学会](#)にて国内初展示を行います。



(写真：ZEISS ARTEVO 850)



(写真：ZEISS ARTEVO 750)

販売名：手術顕微鏡 ARTEVO 850/750

医療機器届出番号：13B1X00119003700



(写真：ZEISS ARTEVO 850 OCT)

販売名：手術顕微鏡 ARTEVO 850/750 OCT

認証番号：306ACBZX00026000



(写真：ZEISS ARTEVO 750 OCT)



プレスリリース

カールツァイスメディテック株式会社について

ZEISS のメディカルテクノロジー部門として眼科疾患の診断や治療をサポートする総合ソリューションとマイクロサージェリー分野において革新的な視覚化ソリューションを提供しています。医療テクノロジーとイノベーションに基づく幅広いアプリケーションによって医療従事者をサポートします。

ZEISS について

ZEISS は、1846 年にドイツで創業した光学技術を用いた事業を多角的に展開する国際的なリーディングカンパニーです。日本には 1911 年に設立したカールツァイス株式会社、カールツァイスメディテック株式会社、カールツァイスビジョンジャパン株式会社の 3 つの法人があります。4 つのセグメント(半導体製造技術、産業品質・研究、医療技術、消費者市場)で事業を展開し、売上高 100 億ユーロを超えるグローバル企業です。工業計測、品質保証、ライフサイエンス、材料研究、眼科、マイクロサージェリーなど、様々な分野で革新的なソリューションを提供しており、世界中で高い評価を得ています。2023 年現在、売上高の 15%を研究開発に投資しており、約 43,000 人の従業員、約 30 の生産拠点、60 の販売・サービス会社、27 の研究開発施設を擁し、約 50 カ国で事業を展開しています。また、オーナーであるカールツァイス財団は、科学の進行を目的とするドイツ最大級の財団です。

更に詳しい情報はグローバルサイト(<http://www.zeiss.com>)でご覧いただけます。

本件に関するお問い合わせ

カールツァイスメディテック株式会社

マーケティングコミュニケーション

mc.med.jp@zeiss.com

¹ 既存の ZEISS OPMI Lumera 700 との比較。(社内資料)

² 既存の ZEISS OPMI Lumera 700 との比較。(社内資料)